

登山マップ



春の残雪を
踏みしめながら
(4~5月)

◀ムラサキヤシオ (5月)



夏の新緑に
抱かれながら
(6~8月)

◀ヤマアジサイ (7~8月)



秋の紅葉に
酔いしれながら
(9~10月)

◀オヤマリンドウ (9月)
山腹の紅葉は10月中旬頃



新緑の世界に
包まれながら

◀ヤマオダマキ (6月)



藤原頼保公
顕彰堂

◀一ぶく平



山頂方位盤

◀鷲ヶ岳

GUIDE だい に ち が た け 大日ヶ岳 1,709m

- ①ダイナランド(スキー場)から
 - ★登山口 高鷲町西洞 ダイナランド(スキー場)
 - ★コース スキー場内管理道を通り、αライナーリフトの終点から登山道となります。(登山道標識有り)
 - ★水場 無し
- ②ひるがの高原から
 - ★登山口 ひるがの高原 水道山
 - ★コース 水道山にある簡易水道貯水タンク脇から始まる登山道を登ります。(標識有り)途中、一ぶく平のナナ林は圧巻です。
 - ★水場 無し

大日ヶ岳は白山の南東に位置し、頂上付近は白山国立公園に属しています。その昔、養老元年(717年)、泰澄(たいちょう)大師の開山とされ信仰の山として知られています。頂上には、大日如来が奉られており、眺望は白山主峰と別山が並んで見え、遠く北アルプス連峰が広がります。方位盤有。

登山のルール

- 1、行程(行き先など)を必ず家族の方に知らせましょう。
- 2、ゴミなどをしないよう、必ず持ち帰りましょう。
- 3、自然を守るため、決められた登山道以外には踏み込まないようにしましょう。
- 4、草木を折ったり、持ち帰ったりしないようにしましょう。
- 5、山は天候が急変することがあります。懐中電灯、雨具は必ず携帯するようにしましょう。

※車上荒らしに注意!(貴重品などは車内に置かないようにしましょう。)

GUIDE わ し が た け 鷲ヶ岳 1,672m

- ①桑ヶ洞村有林登山道
 - ★登山口 鷲ヶ岳高原ホテル裏から始まる桑ヶ谷林道終点。(標識有り)
 - ★コース 林道終点から始まる登山道を登ります。一ぶく平からは尾根状の大小ピークを越えて山頂直下の鞍部にたどり着き、頂上を目指します。
 - ★水場 桑ヶ谷林道終点

この山には、山名の由来ともなった伝説が残されています。その昔、永暦年間の頃、長良川の奥深く雲ヶ丘、今の鷲ヶ岳あたりに村人を苦しめる大鷲がいました。天皇は、武蔵権守(藤原頼保公)にこの大鷲を退治するように命じ、見事、自慢の弓と太刀でこの鷲を退治し、その鷲の子を天皇に献上したといわれています。登山道途中の一ぶく平(藤原頼保公顕彰堂)から見る鷲ヶ岳は、その名の通り鷲が羽を広げたような勇姿を見せます。山頂には、近年方位盤が設置され四方の峰を知ることができます。